

別表

日本馬術連盟公認競技会カテゴリー基準(障害馬術)

カテゴリー基準項目		★★★	★★	★	
施設関係	1. 馬場関係	本競技場	4,000㎡以上	3,500㎡以上	3,000㎡以上
		準備運動馬場	2ヶ所以上	2ヶ所以上	1ヶ所以上
		調馬索場	必要	必要	
	2. 観客収容能力		200名以上	100名以上	
	3. 馬匹収容能力(馬房数)		約150頭以上	約100頭以上	約50頭以上
	4. 装蹄師		常駐を必須	常駐を必須	常駐を必須
	5. 獣医師		常駐を必須	常駐を必須	常駐を必須
	6. 救護医師		常駐を必須	常駐を必須	常駐を必須
	7. 散水、ハロー等による馬場の整備		必須	必須	必須
	8. 放送設備		必須	必須	必須
	9. 自動計測(1/100秒)による掲示		必須	必須	
	10. 駐車場、トイレ		必須	必須	必須
	11. 飲料水(自動販売機)の設備		必須	必須	
12. 装蹄所、診療所、救護所		必須			
13. 施設管理責任者		責任者氏名:	責任者氏名:	責任者氏名:	
競技運営関係	1. CSI-Wの実施	実施しなければならない オリンピック、WEGの個人出場資格が得られる基準で実施	実施できる 実施する場合は、オリンピック、WEGの個人出場資格が得られる基準で実施	実施できない	
	2. 場内デコレーション	必須	必須		
	3. 競技会の継続	過去8年以上の開催	過去3年以上の開催		
	4. 開催日数	3日間以上	2日間以上		
	5. 実施競技数	大障害、中障害A/Bを含む5競技以上を実施 CSI-Wとは別に大障害Bを1種目以上実施しなければならない	中障害A/Bを含む2競技以上を実施 CSI-Wを実施する場合は、CSI-Wとは別に大障害Bを1種目以上実施しなければならない	認定種目を実施	
役員資格関係	1. 審判長の資格	障害馬術本部が認定した者	障害馬術本部が認定した者	障害馬術本部が認定した者	
	2. 上訴委員長の資格	FEI規程に準ずる	FEI規程に準ずる	FEI規程に準ずる	
	3. 技術代表	競技会に精通した者を配置すること	配置することが望ましい ただし、CSI-Wを実施する場合は、競技会に精通した者を配置すること	配置することが望ましい	
	4. コースデザイナーの資格	障害馬術本部が認定した者	障害馬術本部が認定した者	JEFコースデザイナー資格1級またはS級を有する者	
	5. アシスタントコースデザイナー	JEFコースデザイナー資格者を配置すること	JEFコースデザイナー資格者を配置すること	任意	
	6. チーフスチュワードの資格	JEF審判員資格1級以上を有する者	JEF審判員資格1級以上を有する者	JEF審判員資格1級以上を有する者	
障害物等	1. FEI規程に定められた障害、セーフティーカップ	必須	必須	必須	
	2. 障害の個数	競技会規程参照	競技会規程参照	競技会規程参照	
	3. 最大の高さを有する障害個数	大障害 : 30%~50%を含む 中障害 : 50%~70%を含む	大障害 : 2個~30%を含む 中障害 : 30%~50%を含む	大障害 : 2個~30%を含む 中障害 : 2個~30%を含む	
	4. 最大幅を有する障害個数	1個以上	1個以上	1個以上	
	5. 分速	中障害B以上 : 375m~400m 中障害C/D : 競技会規程第14条に準ずる	競技会規程第14条に準ずる	競技会規程第14条に準ずる	
水濺障害		中障害B以上の各クラスで大会期間中1回以上使用する	中障害B以上の各クラスで大会期間中1回以上使用できる	中障害B以上のクラスで使用できる	
報奨金総額	1. 賞金総額	300万円以上	100万円以上		